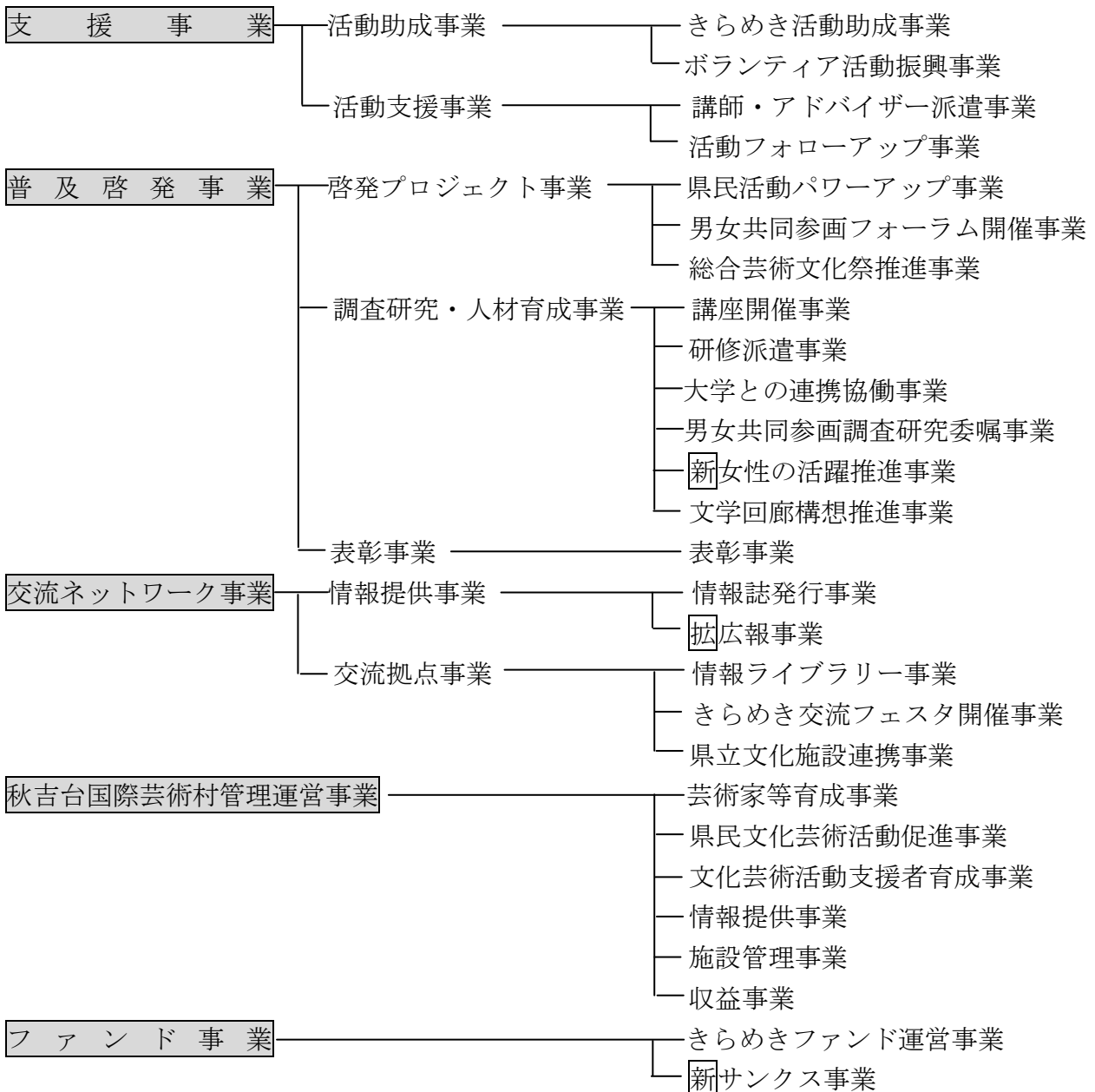


平成26年度事業報告

「県民一人ひとりがきらめき、元気で活力ある住み良い社会の実現」に寄与するため、県民の自主的・主体的な県民活動を支援し、男女がともに協力し参画する社会の形成や、地域性豊かで多彩な文化芸術活動の振興などに資する事業を総合的に推進した。

平成26年度では、特に、財団運営を軌道に乗せるため、事業のより一体的で効率的な執行に努める中で、女性の活躍をはじめ、社会テーマへの対応を強化し、概ね事業計画どおり事業を執行した。



支援事業

総合的な財政的・人的支援事業として実施した。

I 活動助成事業

1 きらめき活動助成事業

県域の助成財団として、新たな事業を追加し、活動の段階やレベルに応じた2コース7事業により、幅広い分野の県民活動を支援した。

◆ 助成額：事業の主旨に沿って厳正に選考し、11,787千円を助成

コース	助成事業名	件数		助成額 (千円)	備 考	
		計画	実績			
育成支援	スタートアップ	15	13	1,244	団体の立ち上げ、新たに取り組む活動 〔10/10以内 10万円以内〕	
	ステップアップ	10	10	1,838	活動のレベルアップや定着化、自立化を図る活動 〔1年目：10/10以内 20万円以内〕 〔2年目：1/2以内 20万円以内〕	
	(2年目)	7	6	800		
チャレンジプロジェクト支援	県民活動	7	6	2,408	社会的課題解決に寄与する先駆的・モデル的活動 〔10/10以内 50万円以内〕	
	男女共同参画	3	2	926	男女共同参画社会の実現に寄与する活動 〔10/10以内 50万円以内〕	
	文化活動	地域文化活動	9	7	3,614	主体的・独創的な地域文化の振興に寄与する活動 〔収入を除いた額の1/2以内 80万円以内〕
		郷土文化活動		2	457	特色ある郷土文化の保存・伝承に効果的な活動 〔収入を除いた額の1/2以内 30万円以内〕
	新財団応援チャリティー	1	1	500	参加料等に財団への応援寄付を織り込んだ活動 〔10/10以内 50万円以内〕	
	新男女が共同して参画し文化が薫り県民活動が広がる	1	0	0	分野を超えて行われるモデル的なネットワークづくり等の活動〔10/10以内 50万円以内〕	
合 計		53	47	11,787		

◆ 募集：平成26年1月～3月 申請件数：88件

平成27年度助成金説明会を県内4か所(岩国・下関・山口・周南)で開催(2月)

◆ 審査：学識経験者等からなる「審査委員会」による審査

4月25日(金)書類審査、5月9日(金)プレゼンテーション審査

◆ 助成金交付式：5月20日(火)

2 ボランティア活動振興事業

県民、企業等によるボランティア活動を支援した。

① 企業等ボランティア活動支援事業

山口県社会福祉協議会が行う企業等社会貢献活動支援事業等に助成した。

◆ 助成額：1,000,000円

② ボランティア活動保険掛金補助事業

県民の自主的なボランティア活動を支援するため、全国社会福祉協議会が実施するボランティア活動保険の掛金の一部（120円）を補助した。

◆ 助成額：5,331,480円（44,429人分）

③ 青少年育成ボランティア活動振興事業

山口県青少年育成県民会議が行う青少年育成ボランティア養成事業等に助成した。

◆ 助成額：1,626,000円

II 活動支援事業

1 講師・アドバイザー派遣事業

活動団体の要請に応じ、研修会等に専門知識を有する講師やアドバイザーを派遣した。行政関係研修会等は対象外としたため、計画の半数程度となった。

◆ 派遣件数：28件（講師・アドバイザー登録者：49人）

派遣分野	派遣件数		参加者 (人)
	計画	実績	
共通（組織運営、事業企画）	—	9	393
県民活動（全般、防災、スポーツ）	—	3	80
男女共同参画（全般、DV・デートDV、仕事と生活）	—	16	896
合計	60	28	1,369

2 活動フォローアップ事業

助成対象団体が事業を行う際に訪問し、適切に実施されているか確認するとともに、必要に応じ助言を行い、訪問時の活動概要について、財団ホームページに掲載した。

◆ 訪問回数：38回（計画：40回程度）

◆ **特**助成対象団体等に関する「データベース」整備

専用ソフトを導入し、過去の助成対象団体、表彰団体等約800件を順次入力

◆ 前年度訪問概要冊子作成：300部（市町、関係機関・団体等配布）

普及啓発事業

多様な主体との協働により、社会テーマ等に即した効果的な普及啓発を実施した。

I 啓発プロジェクト事業

1 県民活動パワーアップ事業

県民活動の活性化に向け、計画どおり県との協働による取組を進めた。

① 県民活動促進期間キャンペーン

県民活動促進期間（10月～11月）に、普及啓発のキャンペーンを実施した。

- ◆ ポスター・リーフレット作成配布、ラジオ放送7回
- ◆ 県民活動写真展開催：県内6会場

② 県民活動推進フォーラム

県民参加による地域づくりの拡大と定着を図るため、きらめき交流フェスタとの合同により「**新**きらめきジョイントフォーラム」を開催した。

開催日	10月22日(水)	場所	秋吉台国際芸術村	参加者	300人
実施主体	実行委員会（県、財団、県民活動支援センター）				
内容	講演：寺尾明人「地域を巻き込み、自立・発展するためのヒケツ」等				

③ やまぐち県民活動パワーアップ賞

特に優れた活動を行う県民活動団体を顕彰し、知事表彰と活動助成を行った。

- ◆ 受賞団体：5団体（11月25日表彰、200千円／1団体助成）

2 男女共同参画フォーラム開催事業

男女共同参画社会の実現に向け、男女共同参画推進月間（10月）に、広く活動団体等との協働により開催した。

開催日	10月11日(土)	場所	デザインプラザHOFU他	参加者	400人
実施主体	実行委員会（県、財団、市、女性団体等）				
内容	・講演：田中マキ子「今だから、ワーク・ライフ・バランス」 ・分科会（男女共同参画、防災・災害復興、DV） ・展示・活動紹介、アトラクション等				

3 総合芸術文化祭推進事業

「国民文化祭やまぐち」の成果を継承・発展させ、県民の自主的・主体的な文化芸術活動の成果を発表する場として、計画どおり県下各地域で開催した。（第8回）

実施主体	実行委員会（県、財団、県文化連盟）	開催日	場 所	参加・観客数
メ イ ン	詩と音楽のフェスティバル 「遊びたがる言葉たち」 ～ことばであそぶ・おんがくであそぶ～	11月24日	周南市文化 会館	1,000
美術館と 地域との 連携事業	ミュージアム・タウン・ヤマグチ 2014	10月2～19日	県立美術館	5,000
	アート・フェスティバル 2014	8月23日	萩美術館・ 浦上記念館	600
分 野 別	音楽、文芸、生活文化等21団体による分野別フェスティバル	8月～3月	県内各地	32,200

II 調査研究・人材育成事業

1 講座開催事業

広く意識啓発と人材育成を図るため、各分野の当面する社会的課題やニーズに即した実務的な講座を効率的に開催した。一部で参加者が少ないものもあった。

分野	講 座 名	内 容	開催日・場所	参加者
男女共同 参画	男女共同参画 人財セミナー	リーダー養成セミナー ～企画・プレゼンテーション力～ ・講師：中川和子 「地域で活かすあなたのチカラ」 ・対象：団体や自治会の女性リーダー等 (昨年度の連続セミナー)	3月4日(水) 県総合保健会館	20
	新男女共同参画 実践セミナー	前年度の調査研究委嘱事業の成果を委嘱 団体自ら普及啓発するセミナー ・講師：三浦房紀 「家庭や地域における防災対策について」 ・説明：シンクロナイズネット 「“防災ハンドブック”の活用」 ・対象：一般県民、自治会関係者等	8月26日(火) 秋吉台国際芸術村	105
			9月4日(木) 周南総合スポーツセンター	62
	配偶者暴力防止 講座	ファシリテーター養成講座(デートDV版) フォローアップ編 ・講師：NPO法人レジリエンス ・対象：前年度受講者、相談員、教員等 (昨年度の連続講座)	7月29日(火) セントコア山口	33
	デートDV教室	デートDV防止講演・指導 ・講師：財団登録講師 ・対象：高校生、大学生等 (希望校への出前講座)	6月～2月 18校 [計画25]	3,113

県民活動	新 県民活動実務セミナー	県民活動推進のリーダーの実務研修 ・講師：船崎美智子 「コミュニケーションの創り手となるために」 ・対象：県民活動推進委員	7月22日(火) 県総合保健会館	30
文化	文学講座	文学講座 ・講師：森川信夫・西村宏 「上田保・若月紫蘭・河上徹太郎 (やまぐちの文学者新規認定者)について」 ・対象：一般県民	7月26日(土) 県立山口図書館	20
			2月28日(土) 県立山口図書館	42
		やまぐちの文学おでかけ講座 ・講師：福田百合子・池田誠 他 「県ゆかりの文学者と作品」 ・対象：小・中・高生徒、一般県民	7月～12月 5か所	183

2 研修派遣事業

県内では受講機会のない全国規模の研修会へ参加者を募集し、経費の一部を助成した。

団体リーダー等のための男女共同参画推進研修	国立女性教育会館(埼玉県)	1人
-----------------------	---------------	----

3 大学との連携協働事業

山口県立大学との連携協働により、県民活動の活性化と人材育成、多様な主体による協働を促進した。

協働企画事業	学生のフィールドワークによる「阿東プロジェクト」地域共生演習
--------	--------------------------------

◆ 財団事業への参加：学生による「きらめきジョイントフォーラム」での活動発表

4 男女共同参画調査研究委嘱事業

男女共同参画に関する社会的課題の解決に取り組む団体に調査研究を委嘱した。

委嘱先	NPO法人やまぐち男女共同参画会議
テーマ	どう進める女性の活躍加速化
成果物	「輝くやまぐちの女性」作成(2,500部)

◆ 成果の活用：平成27年度男女共同参画実践セミナーで啓発

5 新女性の活躍推進事業

多様な分野で能力を発揮し活躍する女性を育成するため、ロールモデルとなる女性を取材し、その結果を広く紹介した。

- ◆ 「やまぐち男女共同参画推進事業者」アンケート調査：回答189事業者
- ◆ ロールモデル取材（山口県立大学と協働）：7人
- ◆ パネルディスカッション

内 容	開 催 日	場 所	参加者
・講師・コーディネーター：田中マキ子 「女性の活躍の推進のために」	2月14日(土)	梅光学院大学	20人
・パネリスト：ロールモデル各2人 ・対象：学生、事業者、一般県民等	2月21日(土)	山口県立大学	24人

- ◆ 報告書「輝くやまぐちの女性」作成：2,500部
※「男女共同参画調査研究委嘱事業」報告書とまとめて発行

6 文学回廊構想推進事業

郷土ゆかりの文学者に関する情報を発信した。

- ◆ 「やまぐちの文学を辿る文学散歩」の開催

11月15日(土)	文学碑巡り（萩市内） ・解説講師：福田百合子、大場洋、加藤禎行	25人
-----------	------------------------------------	-----

- ◆ 「やまぐちの文学者80人」に関する普及啓発資料（パネル等）作製

Ⅲ 表彰事業

1 表彰事業

広く県民活動の振興に寄与した団体・個人を理事長表彰した。

- ◆ 県民活動きらめき賞：14団体・5人
- ◆ 選考：市町等からの推薦に基づき「選考委員会」により選考
- ◆ 表彰式

10月22日(水)	きらめきジョイントフォーラム(秋吉台国際芸術村)の場で表彰
-----------	-------------------------------

交流ネットワーク事業

交流拠点として、効果的な情報発信に努めた。

I 情報提供事業

1 情報誌発行事業

男女共同参画、文化、県民活動に関する情報を掲載した情報誌「ピュアネット」を発行した。

- ◆ 企画・編集：公募委員による「企画運営委員会」
- ◆ 発行：年2回（9月・3月）
各10,000部（市町、公民館、図書館、施設等配布）

2 拡広報事業

様々なツールを活用して広く情報発信し、財団のイメージアップを進めた。

- ◆ 財団ホームページ、リーフレット、「きらめきnews」作成
- ◆ マスコミ、市町、関係機関、活動団体、財団関係者等への情報提供
- ◆ 新幟の制作

II 交流拠点事業

1 情報ライブラリー事業

情報公開、学習機会の提供等、プラットホームとしての機能を充実した。

- ◆ ピュアネットライブラリー：図書、ビデオ、DVDの貸出（貸出23件）
- ◆ 情報コーナーの整備、充実

2 きらめき交流フェスタ開催事業

新たに県民活動推進フォーラムとの合同により「きらめきジョイントフォーラム」として開催し、幅広い分野の活動団体の交流と新たなネットワークづくりを促進した。

開催日	10月22日(水)	場 所	秋吉台国際芸術村	参加者	300人
内 容	・ 理事長表彰「県民活動きらめき賞」（14団体・個人5人） ・ 活動団体交流会（ワークショップによる交流34団体） ・ 活動発表、展示・バザー				

3 県立文化施設連携事業

秋吉台国際芸術村の活性化と利用促進に向け、「ルネッサながと」との連携を進めた。

- ◆ 事業の実施や広報紙による相互PR
- ◆ ルネッサながとでの「ワールドアーティスト展」の開催（3月）

秋吉台国際芸術村管理運営事業

利用促進を重点テーマに、事業は概ね計画どおり進捗し、利用者数は目標60,000人を達成した。

	利用者数（人）		利用率（％）	
	平成25年度	平成26年度	平成25年度	平成26年度
本館棟	33,269	35,633	58.3	58.1
宿泊棟	4,467	4,965	23.2	25.0
一般	409	570	—	—
その他	14,443	20,760	—	—
計	52,179	61,358	—	—

1 芸術家等育成事業

幅広い分野における国内外の若手アーティストの創作活動に対して、支援を行った。

事業名	内 容	参加・観客数
やまぐちアーティスト支援	・第10回美祢矯正展コンサート(5月) ・ 新 山口芸術短期大学交流ワークショップ(12月) 等	625
セミナー&ワークショップ	・秋吉台の夏2014(8月) 等	4,269
アーティスト・イン・レジデンス	・サポート・プログラム(1月～3月) ・ 新 ワールドアーティスト展(2月～3月)	5,376
第3回 秋吉台音楽コンクール	・コントラバス部門(4/29-5/2)・室内楽部門(5/2-5) 山口県知事賞：佐渡谷彩子（コントラバス）	1,640

2 県民文化芸術活動促進事業

県民が気軽に文化芸術に触れ、参加する機会を充実する中で、地元利用を促進した。

事業名	内 容	参加・観客数
鑑 賞	・アンドリュー・フォン・オーエン ピアノリサイタル(9月) ・芸術村ギャラリー(1月～2月) 等	10,648
文化交流	・アートフェスティバル(3月) ・芸術村合唱団発表会(3月)	3,121
教育機関・文化団体支援	・美祢カルスト子ども映画祭(10月) ・青少年劇場(10月) 等	4,400

3 文化芸術活動支援者育成事業

フレンズネットの運営等、文化芸術活動の支援者の育成に努めた。

◆ フレンズネット会員数：138人

4 情報提供事業

広報事業を一元化し、幅広い利用に向けた新たな施設案内リーフレットの作成や、メディアへの働きかけを強化した。

◆ メディア掲載：101件（テレビ・ラジオ・新聞・フリーペーパー・雑誌等）

5 施設管理事業

宿泊棟、研修室、ギャラリー、レストランの利用促進など集客対策を強化し、利用者数は増加した。

◆ **新**広報キャンペーン（9月～11月、1月～3月）

施設利用の広報、県内の学校や吹奏楽団等への訪問誘致活動を実施

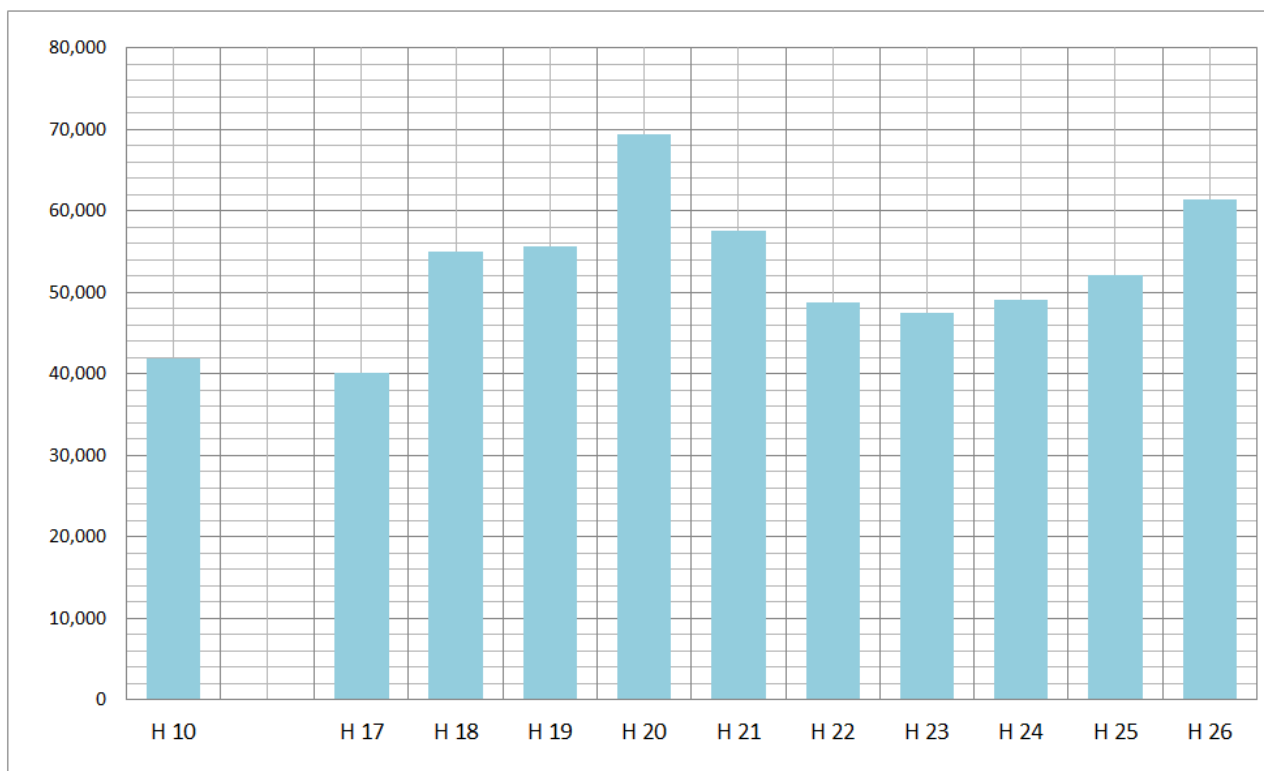
6 収益事業

自動販売機の設置による手数料、宿泊棟の一般利用による利用料を徴収した。

◆ 宿泊棟利用の促進：一般観光宿泊者、合宿利用者の増

利用者数の推移

利用年度	H10	H17	H18	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26
総利用者数(人)	41,969	40,079	55,082	55,651	69,408	57,572	48,745	47,578	49,045	52,179	61,358



ファンド事業

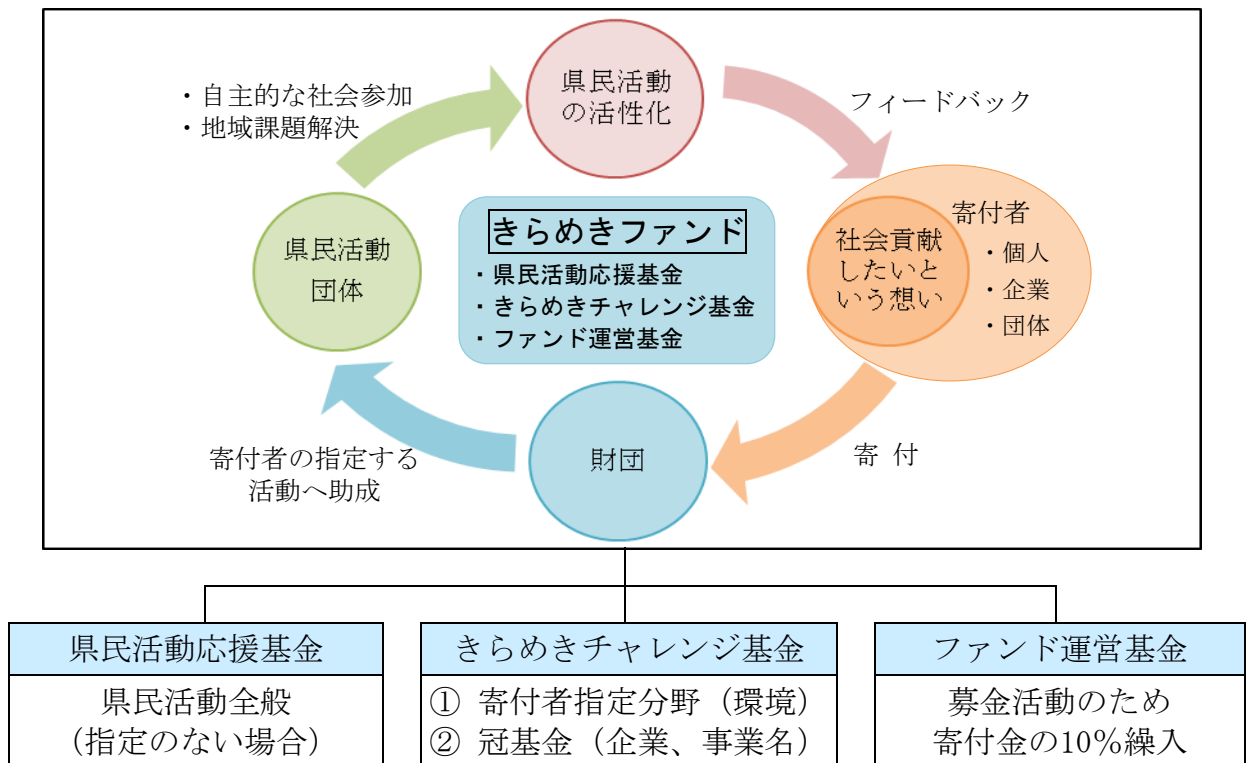
寄付金の確保等により、財務基盤の強化に向けて、新たなファンド事業を展開した。

1 きらめきファンド運営事業

新たな確保策、企業訪問等により、寄付金の確保活動を強化し、新たなファンドレイジングを進めた。

① 「きらめきファンド」の本格運用

広く県民や企業の協力を求め、事業運営への効果的活用を努めた。



◆ 寄付金の確保：目標額500万円を達成

区分	寄付金額(円)
県民活動応援基金	2,305,789
きらめきチャレンジ基金	2,635,371
ファンド運営基金	549,018
合計	5,490,178

※平成25年度 3,645,503

《大口寄付者(10万円以上)》

- ・アサヒビール(株)
- ・メスキュード医療安全基金
- ・山口県遊技業協同組合
- ・(株)片岡計測器サービス
- ・二井関成前理事長
- ・生命保険協会山口県協会
- ・山口県信用金庫協会
- ・共英製鋼(株)
- ・山口エコテック(株)

〈新たな取組〉

新チャリティーゴルフ大会の開催 (寄付金額90,000円)

10月29日(水)・泉水原ゴルフクラブ・参加者28人

新「応援広告」の掲載 (寄付金額160,000円)

ホームページ(4社)・リーフレット(2社)・情報誌「ピュアネット」(2社)

◆ ファンドの運用

26年度当初ファンド残額（5,286,118円）により、助成事業等の運営に活用

区 分	支出額(円)	使 途
県民活動応援基金	1,315,829	チャレンジプロジェクト支援2団体を助成 (地域文化分野)
きらめきチャレンジ基金	1,080,000	育成支援3団体、チャレンジプロジェクト 支援1団体を助成 (環境分野)
ファンド運営基金	364,550	広報活動などファンドの運営に活用
合 計	2,760,379	

26年度末ファンド残額：8,015,917円

② 会員会費の確保

◆ **新**「会員制“きらめきフレンズ”」の導入

会員数54人・口数70口・会費収入156,000円

2 **新**サンクス事業

広報紙等を通じて、寄付金の使途を広く紹介し、寄付者の理解を促進した。

管理運営

1 理事会・評議員会

定例の会議のほか、必要に応じて臨時の会議を開催した。また、理事任期の満了に伴い、選任替を行った。

会 議	日 時	場 所	議 事
通常理事会	5月27日(火) 11:00~12:00	翠山荘	・平成25年度事業報告及び収支決算 ・理事の選任予定者
定時評議員会	6月17日(火) 11:00~12:00	KKR山口 あさくら	・平成25年度貸借対照表、正味財産増減計算書 及び財産目録 ・理事の選任
臨時理事会	6月17日(火) 13:30~14:00	KKR山口 あさくら	・理事長及び副理事長の選定
臨時理事会	12月5日(金) 10:30~12:00	水の上庁舎	・業務執行状況報告 ・プロジェクトチーム検討報告 ・平成27年度予算編成方針案
通常理事会	3月20日(金) 10:00~11:00	翠山荘	・今後の財団運営の方向性 ・平成27年度事業計画書及び収支予算書 ・規程の一括整理
臨時評議員会	3月27日(金) 13:30~15:10	翠山荘	・今後の財団運営の方向性 ・平成27年度事業計画書及び収支予算書

2 テーマ検討

財団の当面する課題に対応するため、役員等の参加の下、プロジェクトチームを編成し、検討した。

① 今後の財団運営の方向性

今後財団を存続していくための「方向性」を検討し、取りまとめた。(6月~11月)

② 秋吉台国際芸術村の次期指定管理の確保

応募のための新たな事業計画案を検討した。(10月~3月)

附属明細書

平成26年度事業報告には、「一般社団法人及び一般財団法人に関する法律施行規則」第34条第3項に規定する附属明細書「事業報告の内容を補足する重要な事項」が存在しないので、作成しない。